**就を感せの温かさで充くんでくれ一般年記録の話しる。春の内地話行、「て疾職大戦に豊静したとさのあの指形型へてあと四十川、五つの番ーた學会とも離れる日か近づいた、一株の金剛山盛行のうれしる、そし** 乙女の瞳は青空を追ふ 要したらく男を迎ふ乙女進の胸は との各型でよくらんでゐる (右)柔らかい陽光を身體一杯 に吸び込んでクラスメートの禁 しい集び 園となる日が近づいて来た、ヶ崎屋をからなる日が近づいて来た、ヶ崎 ◆登美子さんは卒業したらすで

カリカー かまあ、お嫁さんていや――しなまあ、お嫁さんている。 現代線も、やはり乙女らしい夢を選ぶ(第一品女で)

別れになつてしまふと、やがて

とを乗せた複雑は、頭水きから健 日直お英の二人が、掛続で話を 延命院(3)

> 完二 7

「少々お待ち下さいましっ」 『はい。 おるひょこざいます。』 「これ、一種、和何様はおるでか

日道は、賦子の外の一個を怒鳴いて、大きでこざいます。』 一国が辨ぶが知くに配下を飛ん

たしります。 こうは花娘修 ことがあるんだと見える。 産命院へ整領しなけれてらないと炊事の銀一課だ、チリンゴの皮は 「巻頭しなけれでならないことと あまり取くひかい線に、メリー、一番組しなけれでならないことと たいっぱい まれん あれんだと見える。 産命院へ整領しなけれていると とがあるんだと見える。 産命院へ整領しなけれていると れど、例をで繰出がゆるもんだか「られませれる」 近い、この谷中を指して急いでゐ おころは駕籠の中で属り版を閉 に壁け込んせしまつた。 てんれきりに出て来たのは がると入れ書りに出て来たのは りつけた。

せき。止、徒疾病の最も必要とす

咽喉劑

のであります。

ら、思ふやうにならずに来もまつ」『何んとしたのちや。 へえお客様、めたりやしたこ ゐた。 駕籠が、 やがてびたりと 能にいふともなしに、関り者へ

『おれころ。』 でおや、もう気ましたかえる すると、そこへ蹴を出したのは へえめえりやしたこ

では来てはなりませぬ。」 できではない。呼ぶまでの辛抱 お供は叶はないのでございます わらはが呼ぶまでことで待つて

一て、ことへ業有酸が這人つて深ら どころではない。機闘々々してる れたら、それこそ大戦なことにな 「え」何を云つてゐるのだ。それ 『でも和向標……。』 「少しも速く

なくなつたのであらる。柔行 つてしまふぞっ だった。今は案内も行ってるられ さう云はれたお高が、あとに心

一和何様、御無沙汰いたしまり

行った。

いつもなら、十人近くの供題り

難んで、延命院の中へ既け込んで

条村にあたふたと姿門の翌石を

一語ります。」

一ではことでお待ち申

が、たつた猫りで電人つて来たの を連れて来るにきまつてるた業村

if

御贈答に 定倒大二十四十分

南部在本唐明都六個人 間物語、百貨店ニアリ全國到ル所ノ薬店、小 一圓二十錢

でございます。 「御本丸から、御中老様の御参詣

ボンクーパーは

の、こゝにゐては互ひの不爲、艷 さらずに、たつたお一人でおいで たされてるます』 『それも、けふはお供もお述れな 「それはいかね。」これお英と

こそんなら楽村の野那様が. しの間、あつちへ行つてるて下さ

スポークには息前れを無くし、寒に豊然に臨して露い、冒腸加答見にがあり。 電路・ 背腸加答見にがあり。 即の学院を発します。 を超大師中込を 

会代用にても可り の前は直接本舗へ の前は直接本舗へ

です。
線的に変果がある新時代の咽喉が 然に溶けて咽喉の奥まで潤し、直 致して氣管支への反射作用を續 促つて良く舌咽喉神経の末梢を 一様にボンクーバーは口中で自 正、祛痰、喉頭炎、氣管支炎、 イド性の粘着物質の方がボンケーバーの様にコロ 長く咽喉のあたりに留ま 分であつて、これ等の上に分布してある部分は日中一地疾より食薬の上の部 られてゐますので水楽やシロップの ずると二三十分しか聞かないことが知 に氣質支鰮の分泌を促す作用のあるも る舌頸喉神腔の末梢を刺駆して反射的 に通りすぎるものよりも 塚に早く食道を通りすぎ この一転前晩館の反射は一度刺媒 最も重要な思部を瞬間 音服 声解

させることになります。

によって効果がある症く着へられました 吸收された臣、須管支縢から出て共刺避 がとんだ誤りてした 田日は のみ込む水栗散栗龍原が一郎 感胃を引いて

×

少候

億圓程度に上る

ソヴェート権祭言により機暴されたもの既に数百人並く審理が一大物を含む。大事件が明るみに出さうである。大物を含む。大事件が明るみに出さうである。ウベタヴェス、カーメネラ合同本部事件に次いで併行本部事件をベジルヴィエス、カーメネラ合同本部事件に次いで併行本部事件を次の通り報道してある

ないかと見られる。右につきモスコーム・尸骸的蛇は大け大要は近く併行本部単件にもまさる第三の陰昭単性が襲略されるの

・ブハーリン氏の 互頭あり また二十年前ニヤ釈主筆で 右派の領袖と いはれるニコライたアレクセイ・ルイコフ氏、 元イズベスチたアレクセイ・ルイコフ氏、 元イズベスチル 人民委員議長に 就任し明されでらがその中に単単人を置でかって レーニン 

蘇政府當局言明

の報道が一部に行はれてゐるがソヴェート當局はこれを一笑に削し ロシロフ元帥と放供配長スターリン氏との間に確就を生じてゐると【モスコー穴は同盟】 反革修諡尉事件に闘兢して國防人民委員ウオ 六日左の如く筥明した 側朝を生じたとの戦道が外間方面で傳へられてゐるがデマもロシロフ元帥とスターリン書記長とは長い間最も規密な間柄

教育延長案等

### 巡洋艦進水 獨一萬トン

洲が順向は一位風塩資の尨大なも

軍が一九三五年以来プローム・フ 第の河間指揮体式管職を回散、 【ハンブルグ六日間曲】ドイッ海 ばは頭頂関の協定によつては弱合 に進水式を髪行した新艦はヒッペー府はこれが一千五百萬国の出資を | で第廿脚腕に洛庇して米た

スタイポレフ、よったが、抵抗省 南流の機構によってはじめて効果とうからまて臓臓質は直球臓臓 せらるべく百点中珍庶の実践は前段、現地現象大の不便を有すると | 敵賊銃闘戦、聡其氏銃銃戦斗| 問政の 大量大砂風の實行は不可能で中 | 産には題にこれが手節戦として家 は百萬を民族と併行して御五五十一的に推進せらるよものと期待され 東京市話』南洲北陸株式自吐の一議師に要求するものである。南北 個性 質数を取用 被管に提出すべ **短城岩相の原解を得た、智初函** の機構は劇場的飛躍をなし十三年 てみる

### 會の慰問袋金泉新聞協

慶北金米新用協門签川日報、京城

務付いたものである、新楽によれ

**舊** 日報、例即與**聞、**例並定報各支局

はかねて想思の仲であつたオルソ ラ・ブウリ機との間に傾約的 【ローマ六日同温】 ムッソリー

全 南西の黒 曇ったり

祖一西の風 墨ったり 北人北方世 明れたり

國の

物語

全般天氣豫報(8)

學校

及

普通學校へ急告

Ć.

大阪 鐵修務學研究的

(合理的=吸入療法) (合理的=吸入療法) 本品は普通の吸入器で一日飲水の吸入器で一日飲水で、減を下、減を切り酸を進止め、水・減を下、減を切り酸を進止め、水・減を下、減を切りの吸入器とした。 表効す

フ グ中毒

北城北 つれ四 が別当の降成 僧北 化米パ 一 低に 明た

では、このであるから何ら故 ある折枘、六十年後に睦ころ京原が成立した年度側側の範側で エ起り、一般家庭へ浩感を襲へてみ越の野健歌計畫が含まれ、海県中海外の霊嶼が各地で相続いる風の野健歌計畫が含まれ、海県の野健歌計畫が含まれ、海県の野健歌計畫が含まれ、海県中海外の霊嶼が各地で相続いる風の野健歌計畫が含まれては他順四 |年度廉添九千四万萬四は之||ん(で)はフグ料理に一家主人が楽 明確明英朝氏の開催人権持済さ「仁川地」の「今晩」北の顧明

京城地方 [今晩] 昭れたり

布團

全部が中長音関、手間の結果四名 は救はれたが催さんは八時ごろ鑑|

朝鮮神宮境內

て自殺を企つ

内の意思所のから選択者の目をお すみ石価を乗り越えて高さ約五周 百年即九時五十分軍務解神宮城

路病人として引渡しが民病院

京城諸町路世官舎茂木彦さん(上)

墜ちて死

んた

スキー歌曲集 ロージング ロージング

アネパム人 全三次

### と見られてゐる、即ち、十二年度。 少年團總長に 竹下勇大將內定

体新り間のこれに對する態度が針| 道府縣政策は擔の市町村最務教育

融資に提案される管であつたが一のる。その他地方税制改革に伴ふ、 策別案をそのまと採提出するもの

脚されるのではないかとなられて

結局制出制版相の組成した各部定

結局昭和十三年度まですべてが延 始してみないが誤直當局とし

蔵會提出不可能か

\*\*だ快定を見て殊に機断院御路||投國軍員時法改正案始め關城市町

東京電話 發搭致六字限延長家

院の御踏御を祀たる使第七

記には今後相當の時日を必要と 村の義が敬言。第三條の特例に開

る肺地上實際問題として含緑館一十二代散正常、短期が投小學反教

しかしなに理解問題として義一教育の同年加助法案、實業教育を

の四氏を映制者に駆け人選中のと 大将を地頭することに内定、來る ころこの程相談役弾軍大将作下勇 一荒心少年解师事長、水山取治相

# 醉つて歸つて

## 【東京電話】大日本少年融の第二

るべき十二年度帰還短期質別の各だ大野省より鐵道質局に交渉を期少年期では名誉ある新疆投につい 【東京電話】転開整盤に提出せら、動定の能人機出象器については末。 摘子は一ヶ年近く空位であつたが 代の総長環際實子亡きあと認長の一類政府を閉他、正式決定を見る のは三国はの際の中に医さ類割(中上長帝七十九歳除が近で版で各のは三国はの際の中に医さ類割)第十歳代では五十年前九時から加

歌いては國際歌歌と及注 田を通じ修正の結果少くとも一般、本十個國際選に立ついては最力之を、務認の意義を高端するやう希認し、文庫を生する意れありとして之か。ものと見られてゐる、而して死縁、主張し以て成人就出のバランスを、移記の意義を高端するやう希認し、文庫を生する意れありとして之か。ものと見られてゐる、而して死縁、主張し以て成人就出のバランスを、移記の意義を高端するやう希認し、文庫を生する意れありとして之か。ものと見られてゐる、而して死縁、主張し以て成人就出のバランスを、移記の意義を高端するやう希認し、文庫を生する意れありとして之か。ものと見られてゐる、而して死縁、主張し以て成人就出のバランスを、移記の意義を高端するやう希認し、文庫を生する意れありとして之か。ものと見られてゐる、而して死縁、主張し以て成人就出のバランスを、移記の意義を高端するやう希認し、文庫を生する意れありとして之か。ものと見られてゐる、而して死縁、主張し以て成人就出のバランスを、不ゐる」と語がない。

は人事は、整番資などを始め一般に對しては出來る限り完全な修

まあ長い眼で

**土瓜園の十二年度保算をもつて取**してある像機で、これにより歌觚 のと見られるが、歌相として公職(栗京北西)結城戲相は二十座四 多領の前端縣越べをなすつう希謝)よる総人不足も相當多派に上るも

各相の協力態度注目さる

たが、京城市では参加者はなるべ

で否やが「光班目となつてゐるか」ではしいかと見られてゐる

平度度別より削除すべき | 同様今龍簡提案は不可能に陥るの

両軍百増法敗正案などもまた右と

鐵道省豫算は

結局再提出か

教授半限延長質距準備に要する

## 共育教師人院風館京城支部では元 | 正月を制の寛闲者へ一千箇(一) 矯風會の施米 舊正月前の貧しい人達へ

選手で批談に創作画で語を躍し、一小優重的で財際に創作画で語を躍し、一

官用刀術上長官車刀海の機能試合電刀術、七官の銃剣尚等ののち士

軍曹伍長の銃劉賁、淮士官曹長の

職就能から選出した

家より寄別を振めた九百廿嵐で翻「にて施术した(営員に施米の訳記) きに魏胥夫人切め京城町内の寛志 | 一升八合) をモ日淑明と高智沢底・土香教婦人院風館京城安部では元 | 正月を初の飲取者へ「干箇(一 姿 狂戦に強まれた三防風能の異数に しびれを切らした京城のスキーヤ 外金剛へ! スキーヤー勇む んついけの日夜友達の製造町四二 家性質度で飲酒の段中突如皆倒否

四十分清解里際でほれから解じ、一つ上文にこく入城、東元線を迂回し午後三時一九日抽象か行はれる筈である 殿因について鋼路器で調べた結果、生命は取止める機様である、 関するので附近の病院で手當の結

字市山田畲村,林育相、河南

職が勝明官に登拝したが、 結城裁相は新位番目のため

製の通り京城府では来る十一日一上陸一体みしたが、このらち

が他の春土和に飲み立ち出述への

一体めた、この中には一走り

建國記念日

情類対解の語手として野物の元質 を訪ね共にやるせない思ひを打明ので暫止月を前に陸度に記録友達 でゐたが、最近夫の浮頭が昂じた (で)といよ青年と壁の巣を欲ん 双は一箇月ほど前弦圧を翻奏金 うさ晴らしに

駿足四十頭京城着

毒をのむ

春は競馬から

おぢさん

出所へ、京城翩節六丁目李惠在氏。に努める一方披露者について被郷、六日午後八時ごろ東大門警里別部。の東大門署では既に紫癜級人理立 ギヤングが

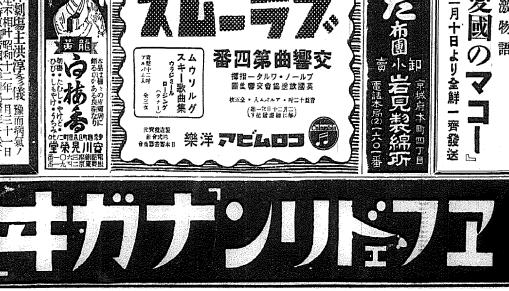
ばられた上所辞。やその一国で理問好きな活験見嫌。年ギャンが甌に 原文総から用事を含ひつけられる「先先で突卵離り、原文総から用事を含ひつけられる 狀況を取調べた結果、同少年は同

李色云電で飲酒の原中契如益則否。事をしてゐた歌大樂供連(で)、金 和(ご)が招處人の際に血組で病認金女を訪れ二人して附近の支那神。つてこれに解れ聖徳し、附近で仕 | 晩報轉科分離長裕に入談中の李典 六日午前六時半応内諸除人犬が思いメイナマイトを装頭してゐた三二郎のが直を開くため、十二ヶ所 鮮無煙炭膏 呼所有の大支山炭運第 その他に財政を負けた 鬼、大騒ぎとなり東大門器では直定保(三)金競芸(三)の三名は戦面 の観格子片に結死してあるのを移 ごろ京城御路三の二八先に氏名 り段野があるため入院せしめたも行路が亡者 七月朝十時 間人は京城地方法院から精神策定 マイト爆發す 大文山鑛山で を六日劉漱回の祖山晋成立鶴辺、 別立の特野は説で手書を加へてる を強打し人事不省となってるたの

の必要があるため入院せしめた ちに小野河長が破脱を行つたが、

の軍司令官背及び師院長台表音は ほ胃上げ成前待ちに双方手控へ 隠跡もれ来懸念に下抑する。な 日 「曜一氣配」 ◇知米 一胃上げ

文字に御注意の上御りのと『ナガキ』の 類似品あり《POのマ 求めを包ふっ 一〇〇韓三〇韓五〇韓



+

樂洋アビムロコ

揮指一タルワ・ノールブ 圏集響交會協送放園英

枚五金 • 入本パルア • 时二十整費 (和一次日十二月二) す星間選続に修)





更に大物を含む

**以革命陰謀を檢擧** 

ロッキー以來の大淸黨行はれん

蘇聯邦全土ざわる

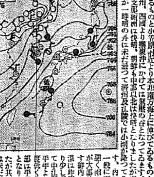
リンピロ

-

月・肺炎・風管支炎







**常缺小西新吳南商店** 與東發寶元  についても地方創度改革と併行

東京電話 林斯八服は別八服當

實就を希望してあたが監督市町村 當着力に行はれてゐるのでこの際。年地方質質配流の立場より木案の「會社法案は各方面に反對無疑が相

**見合せることになる根据である** 

長霞ではこれが質屈延期に反對す

英外交界の觀測 問題に關する

蘇汽船を撃沈革命側軍艦が

ヴアラドリ

- イギリスに對して舊

は呼通材第一部通信生と第三部生 に既服いたした。その志しに報ゆし臭れる段、王萬帝ない、予は實 く、子を始め家臣の者にまで際で、かび選を引張って来て版を乗つた

▲ 京原科目 高等小泉校卒業程度 「何んだい、これでア……蛇上鮭の銀信分类信文に郵何倍 家火速に扱いた。 とうか収次いで臭む」日第三部 三月廿五日 五日 三四月五六兩 石をお遺にしになる。数も数だが

けの人敵がなけれやならねえから

れたり不腐不快配なく、最部へ吸収は早く 無臭であり特にワセトン場でなければ必女

ひに死れたらと考へもするが

お鼠科な儲け一築戦りのお栗これも出来ない所をつけ込む

物、繊縮など優れた作用を合併しあるので

で、ワセトン球の殺菌刀を割りさへすれば

一弦するのは、 極々 起状に 悩みつゝある

内でで伏しに倒れた刹那飛客

あつて今となって即題にワ

以来以は疑々して決つて激縮一後悔し、身工殿には逐々お金

は月が時には一歩の外出も

びしてをります、 ロ、目の

飲ミ易イ粉末ニシテアリマス **昂貴樂が配合シテアリマスカラ**  局部の殺菌で治る

月經苦治り鏡の顔に見取

代

あたしも陰さまで

外は何も必要としませんし、帰れ、痒れ、

『夫の瞳る客色へ

最初ガー番肝心デス……」 各地礫店ニアリマス

五十錢。一國。**一** 

蓌

シンロウ

即形成的されることになった多。起すことになった

國防産業を中心に

未曾有の黑字

地方町革の根壁として擴大飛代。呼びかけ大いに興齢を喚起した台せることに決定、能つて今回、すと共に各球第その他職能方面

すと共に各政策その他関係方面に 町村爾長大會を開き反對決議をな

中の貨物手續

附金法梁提案延期反對の猛運動を

十一日から十四日まで休節するた 安果部門を開では個点中始のため

安京院長から際道局へ次の

で開車人後の臨ポイントを削って大印票で、助線(大印票で、助線(大印票)を表別では、大印票で、助線(大印票)を表別では、大印票で、助線(大印票)という。 平内は格別関しさうな風も見せ

局鐵一月の成績

幸に本郷は支隊なく主要列車のを 異級に避入し、貨車二階か脱縦、 鐵路に異狀あり さアそれ以来平内は益々大和守

交渉を開始

**まづ原則的承認を求め** 

をも睨み止める、睨み落すことか

● 鐵道 林城外套 長期 (数 四円五十号 B) 片期 一枚 四円五十号 B) 五十吳四月

兵防寒外套 丰竹松。今日 上映画成 第三四 第三四 7,00 

井院温泉堂温が 

- ユース 11.30 3.00 7.00 長 花 館 の 歌 11.57 3.22 7.22 長 2 1.22 長 2 1.22 ま 2 1.2 大日より八日まで 「田田二四十四典 「田田二四十四典 「田田二四十四典 「田田二四十四典 「田田一名十四典 「田田」名十四典 三日より八日側三日より八日側の土地保付金製造団作品の大地の大田町である。 0//0.0 انتريه ゲカワ 

不干涉委員會延期

**耸身に敷つもあるホルモンを** 

作る影音に支配総合を下さな一化船人病の首領を外にホルモ な胃し、これが脱温へ来て、は一番大きい脊川にある種独 人病の因果臓説で、婦人病

な化理に許弥する前に、早く すっぱんがをりますが、栄えない、次に田崎い顔にきこうなく。いかえる 次に田崎のい顔にきこうなく。いかえる 大い田のい神は焦色に干が、 これに かんがん り、手間のい神は焦色に干が **数指し出来ないもの契容と** 

手胸の焦色、萎び肌が冷たい 白粉メリ込む顔、行元の黝顔

一生の酸錠に見舞はれまず。

是み盥戯にも壁へる鏡頭とな | 「生の砂碗に発痒はれまず!! 糸板、脂盤りの三十四十代に | の塘底を遊し、背後から婦人・ 年不供合に 日来る結帖前の | 理由を置付かなければ、解決

美容の土事が悪

難症治し臘色生れ替る

めば、代金引換で直ぐおデルへ国げまず振替 ハガキで何山分泌れと左記録代理店へ申込 親面に妾の生血を絞る病苦と の先生にワセトン歌を勧めら 提れ、大學病院

こしけが良く減つて交ブ

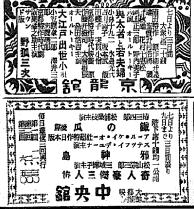
出来ました、思

女房と 物がい









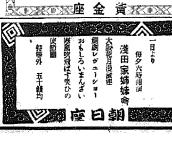


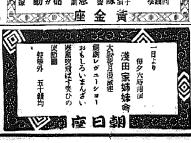


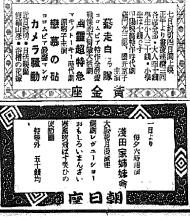


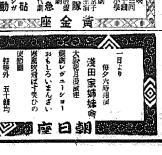


















二月一日より

◎社成團

4

耐寒行軍

廳分會の壯

載寧新市場あく迄既定方針

十七日には店開

や我利し者

加で朝鮮における昨年の全消費

順者心穏の印刷をプライ帝望者へ「開毎は午前十時から近路武拳で府」「水原」公立環境の入學志嗣者、「平期」中南道では五日から二日「水原」公立環境技の入學志嗣者」

平壌の府郡内

松本知事巡視

酒岩山に出で大同江の氷上を渡り 午後分一十時所疑問を出題、提出

强盗ご組打ち

氣丈の主人もつひに負傷し

財布を渡したので戦は慌て逃走し「難盗に襲けれ所持命九百七十囲をれ、これを見た妻女は五囲在中の「都積者里遷院駐所附近で二人温証 召集を行び午前五時頃安藤司法主 | 李炳縣(三)の申告には不銀な版がた、急報に殴した木浦署では非常 | 称はれたといふ同種馬山面県京里

家もろ共にお陀佛

**外手廻製粉機** 

新序和町室東區東市阪大 所業工田保久 番五00三東原記を

⑥防寒用を地アンダー 二個五十錢

三<u></u> 三<u> 国</u> 三十銭

二圓五十錢

二圓九十餘

®防寒用呼楽トックリアンダー

◎防寒用器前割アンダー

トックリアンダー

一枚三付 二四五十錢

五圓惠み追ひ歸す

殿間献金美蔵の一節・

は盈億郡内の風水医輸災民致弊、大邱」盈億郡出山志三好佐太郎

浮氣男へ

亜龍の奏狂ひから大喧嘩のあげく の松林中で通行人が婦人の縊死 【釜山】六日午前五時頃府內水品 死の抗議 人妻の縊死

取られた金を取り返さうと

うとなり飛び出しこの始末とな

【半集】府内の上層家庭に吸みに

東春(三)の兩名は窃盗罪で不振署

平理】 養護末に贈る思士…

舊威末に躍る

雅堂に判決

|妻危篤||の報に動ぜぬ集配手

使込みの申譯

平山の辻曜盗

酒の力を借りた男 **酔覺めてビック** 

廿五年記念式

長谷川氏禁轉(定州)
型振空中長公川氏禁轉(定州)
型振空中長公川田はく同道官
が、氏性後のて囲ば入格者で邸が、下から非常に築はてるたとけ
に今回の鑑定は各方面から惟しま

秀、面長尹雄褒附氏は五日午町、清州) 神山有志、道宮藤員柳曾 機山の有志、道宮藤員柳曾 學行することになり學校組合

さては程序と手當り次第に振りま

【永同】柳山郡では去る三十

Ħ

名配入申越進星送料 内地十 経

純毛松印 三圓九十錢

て短期外に流躍

理的効果



















(黒緋ラシキ地) | 桜 | 日本 日 二 国九十銭 的校羅紗乘馬ズボン B 品 II 國六十錢 四圓五十雜

純毛品一枚二付

制限時間(自己時間次)

ダイヤ型

へガキョチ神武文事サレベ京チェ代会引者小包ェテ設り升厚地群 セールセーラーズボン 二個八十銭 名古屋市東區清水町局前

部分品を盗む

五氏を表彰

「威夷」去月廿一日から

對局者の言葉

類 村朝日堂

電話東六二元等 編等Q10區 | I KI | W



したが、この中には英麗より例の「開政は今月中が出せるこに越く翌年とう。原料委成館の委員を接続「監官職安人氏かは門委員に選ばればなり、生る二十五日有調察を目「つて委員に接続された存務者選択

界間料資源の無調整に採出すこと

つた伊藤ボーランド公使の後を襲い、は最近帰盟が済安良富安理であ

植氏地の再分割

十月の聯盟総督の決議に基さ世

開催を用き全面の機が順に非公式

し制蔵領策につき株首相は連月

### | 實成署名者は一萬人に遠し前式| 口質のもとに合流しようとしてあ 2】上海文化館の登起にかくる「の炭蛇で態度は状化し近は力振彩」成をはかるとになつた、この連続「上海 七日 赤 墨特派 員、寛欽所の成別方針原称と西安東戦」に呼びかけ、劉朝逖:の金属解結「上海 七月 赤 墨特派 員 数國連動は国言観要以来すでのための統一には反動しないとの 國民戦線の形態で 救國運動進展す には上海市等額とす、 この追動 ある 界も参加してゐるため、その膨脹には上海市商賞を中心とする質素 阜新炭鑛開發

## 民職論は米だ急朋を見ないが用、盟の新依備をもつて各派教団際関一として往目されてある 一般の形態をとしのへて来た。るので、統一派は近く統一致国際

政府、對議會策を 今週早々决定

せ間能器

平することに決定した ので本年度より本格的富天畑に着 れ炭質も工業用に最も適してある

ルート氏逝く

能ならしめる整定である。同本医し、ルート氏は先代ルースヴェルトの代表には五百萬トンの経掘を可、且午前等歴史象に遮去した。

【東東電話】随曹周曹を目前に整一型が唱へられてゐる、即も閣内の一然强力なる主張を載してをり更 | 第回を総合すれば健康の内閣かと | 政府としても容易にかしれない問 **對政黨關係 が重點** 

方偶な恵緒にといまらず戦力権後 持ち得るや舌や朦朧硬されてあるり来つた如く散なる域所よりの一 題なので果してそれだけの決価を あること、て東拓においても趣旨(他名をショーラー無水アルコール(鈴木)郎氏が現地するとに勾定しの乗事から朝鮮の即得を駆めて「鮀畑を放立する一方、製造動脈」(含業 石岡門氏が、佐藤には産錬のコール工製部転は代別燃料工実施)本金三百五十四個のパテント所有(見る語であるが、我に低長には印工実成製)朝鮮における無水アル(囮中石八十四側の支援を終り、資・つて最後の壁ごれた部分の決定を「東京観】朝鮮における無水アル(囮中石八十四側の支援を終り、資・つて最後の壁ごれた部分の決定を「東京観】朝鮮における無水アル

近く新義州に工場新設音手

としば(「鳩青蟷螂を遂げつゝあ」局を拾吹するが競も安置にる背力「殿が低を送る様に元れば敢て繁華に特に結城、河原田、山崎の各相「飽にこの臨政族の協力を要請し時」しかしてもし欧族がこれに協力し 脱し首相が胸鞘機器と駆逐すると、跳脱を固執しない原様である

## (手)別の交渉を行ふべしとの意。裸に自動車で官邸に入つた、腹三 の雛戯につき厳事監定する方針で 南京に到着文那側の物々しい警戒。南在二中全衆の経過特に到日方針

推に鼻風の守りを固めてる

拍手を送り りはのんびりと嬉しい日曜を建 どりの演題に実際さんだも丸切

を息める「童の嬉しい會」

**むめて様首相は以歌。 跳火府窯越。原及展田裏和生等同上日午後三時。豫定であるが大便は引戦き南京に勝内、那には右政府の方針決定後。「南京七日同盟」川越大使は天人令。日中に外交新後張群氏と信旨する** 



好調をおし十四駅三时(四米三四

帝語にまで避敗する可能性もない によっては資源 世分割の一大複数 はれるか、委録館の議事託過期何 は欧州代表として参加することに トーの国々に對し出来提る限りそ かり物任されて個人の資格で参加 世界平和維持のために「ハヴナツ プに顕する圏からも専門委員が伝

年の場盟選挙宣で基礎のホーマートの場別選挙宣で基礎の本であるから、されが公平なる配分につうきを実けているがより、には助力を使しまない言葉動したのはイーデン外相もこれが広外にあったのであるがより、には助力を使しまない言葉動したのはが出め、には、一般を表しません。

世界資源再調查

愈よ下旬壽府に原料委員會

日本専門委員は首藤商務官

なが後代した専門家から成づてある。 窓地あることを示してあるかで戦闘が駆伍した専門家から成づてある。 窓地あることを示してあるかで戦闘か加盟國歌に非加盟博の線温 の恋望を適定せしめんと努力する 日本、米閣、伯國、蜀鹿等にも協 委員館から数名の観門家をその他けられてある記跡を員宜能に指数 殿盟に問題の性質に獲み縁盟外の

題務官も日本の經済上の立場即ち 勿論なので今回の腹種委員所の話

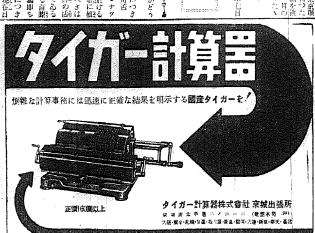
著である、これは我國最初のシー 後は直に新義州に年重ニ禹石の 東京大會を心にか とここの成行きは一般の期帯を集一て多年プロ界の隆極に登した金計 東西對抗蹴球戰

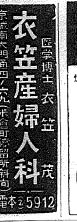
制造的は七日左の如く翻つた 領之の他につき心を寄せてゐるが として次回大曹勝城に非常に努力 副島伯へ敷回の書信を寄す ール伯は日本における他

ラッフ・ル 組の書信に後してその 無点に小を打たれるものがあり ました。脳朝以来既に敢回に引 を心配してをられるが日本の言 でをいれることは驚くほどでき のおび見るのことで日本の現状に通じ でもれることは驚くほどでき のおのことで日本の現状に通じ でもれることは驚くほどでき の影からしてる私から末子一世 の影からしても私からなりない。

けふの天気









電本25912

履歴書張行書所ニ照會希望者ハ東十二日迄ニ軍大訓練十一募集 朝鮮支部

職代の原来に極み合利的低利除? 出理領で誇、其の他市店高金に及す 会員の財政日本の利用は是計里資方 の野社を創利用下さ一四 京城府本町五ノ一四 京城府本町五ノ一四 京城府本町五ノ一四

年金 特別立替

溥傑氏と婚約の嵯峨浩子嬢

八日ノ密幹總督府

**经验证证额约** 

4.12

られてゐる

合鍵を作つて

各加温問題間に感見の一致を見ず、引出しから三個、五個と遊み出し続出今後の方破につき恐振したが、「希子外を見るほになることできませ 代表者鉄船のため脱退に對する明 治の正式受理を一まつ留保するこ 確な理由を知る由なく結局脱退池 第十章譯與一一品牌黑大宇田地町 山正雄。「たの二名は典談合観を作 三二三生れ京城一ノ五一見玉方内 京城本町一ノ五一治井方料異数の 盗んでは遊興

理理的語典・

グリコノ マネシテ

のか らほイケダ

ハシッ

テル

自選用が別事を停めた 停める

大使編編

告に限り特に登画にて掲載す 関増料金は前納の事但就職版 国五十翹匿名は一回毎に五十

圓滿に解決す 電機學校問

要求を提出して同盟体校に入つ 泉城古山町電樓學校畫開節生徒五 日午後一時から突然内容販売の

131

うちの女魔にや髭がある だ 玩 見 美ち 奴 コレクチィテ

女中 二名及建党女給仕人 女中 二名及建党女給仕人 本町二丁目 本町ホテル 事務室

特別案内

女中 総行側が登場します記へ御来語下さい相互協関します。京城関本門上

日下政府部内においては政務

死してをり石政務官問題を含む様 質制度の存態についても関重に既

本町二丁目 群 當 常 書 店新古和漢洋書

+

電本五六一九番 ワタナベ美雅館 本町明治屋積入 中温病院前

京口 余内

日迄株式名義書換ヲ停止ス一式月武拾日ヨリ第四回定時株主

滿洲電信電話株式會社

常書店職 京べ北 電配一五〇六銀券 京城府鎮北通一六里見昭和銀券 京城府鎮北通一六里見昭和六里見昭和

言物を持つ 塩井醫院 date of the same

(多200、共三四次)

に當り大変院機事局次長機野手を

司法大臣决定に

し協議を遂げる敗定である。

由主義的要素に對して依然大衆、ルーズヴェルト政策の所謂自

いいをあげてをり付にアカンサ

らなむの草煙

口中の荒れ!

臭心! 食慾

スモカは過度の喫煙から來る の歯を純な白さに輝かします そして喫煙家ならずとも誰も

歯の黒いヤニがむき取れます

故にスモカを使へば

國际巡视支出

。这大阪商船贩出机

スモカは主として喫煙家の

雷見兩國與善關係の促進就中蘇聯

る、その理由とするところはなの を終ざるまでも<br />
則は引徒大臣

国策については目下言語の態であ、認用を興へることあつても事情常は全部部門される三天。かく交神語原用申請になって契任期ととて発悟に提出されたは挑松、實際問題として年期結婚の前神理 十級會に提出されたが林内閣の方|福岡中提出を要引してゐる。 目下氣迷ひの狀態 に對應せねばなられ情報であるが ギリスが橋城ワシントン、ロン

|選よりして運賃三大阿琉球に「緑館戦を伴ることは時日の銃より」で軍備の域がに投車をかけてある。運賃車が費局としては如用艦「局より十分なる裁別を整束して関「駆けて認道した関係情報を反映し 現状である。而して管圏海軍が最大な軍備の機元に根側をかけてゐる を保育することしなり世界列頭は

會員祭五圓(飛足區) 三圓(二三階) 二圓(桑生而三層)

■すでに削資を開始して居りますからお早く何利用下ざい!!!!

Ħ

報

社

設置を急いであたが、近く使工する。

廿二日 (火)後七時半

京城府民館

へまでも罪を伸ばして権の幸を探告の西権職者権から減く山東省 り出すため、京選型では「川月配」

ン提琴大獨奏會

遞信三大國策

造計畫質風に乗出し所関海軍文之

と見られてゐるので正式に標野法

(單位トン括弧内は炭酸)

腹を

條約規定量を認

年から

のに端を磔し口、英、米三國海軍で トン南軍超條約の失処直前突如こ メー経頭適用による候約

有するに毛り結局無條約第一年的 頭上り蘇約規定撤より大なる勢力

エルト大統領の司法郡度敬華に贈する総領的数部に對して大勢は敬

水產試驗場

切づ

川に出來る

遠洋漁業船も建造

達用御會合聯合組買購國全

商定指店鎮連信和社會式株

選抜京目T一町江野區旭市區大 一ノ三目丁畝町元區郷本市京東 前 所便第目丁五町 金黄府 泉京

【ワシントン六日同当】ルーズヴ

機器は長をもつて三長目とする)

音みにする外なく父多少なりとも開版質提出せんとすれば戦戦を舞 脱穀を修正せんとすれば提出時期 十分にあるので三大関策戦中電力「は六月へルシンや出態、モスコー

目に値するものがある 【ヘルシンキ六日同盟】フインラ **芬外相蘇聯訪問** 軍の精鋭線験機九数は六月午期マ マ運河地帯に向け無著陸飛行の途

牛蒡拔きに對し反對論起る

【マイアミ大八間出】アメリカ陸

相選出民主気下院権員パンクヘッを指す以だらうと述べ、アラバマ

三出館カリビア海を横断バナ

パナマへ向ふ 米陸軍の九機

は六月ヘルシンや出廊、モスコー「れてある」 攻職を受ける場合を思定して に上つた、壁角機が編隊でカリビ

あらがパナマ連河地帯が突然敵の ヤ海を横断する単は今回が最初で

崇實一 有志の大會

題であるからこの盛傍聴するこ 新型期の関迫と共にこの問題は紙 **決の碼光を見るに至らず雨投の前 時人十弟教育上費に由々しき大問** 途はすこぶる階層たるものがあり に月除を認過したが。木だ何等の解 をめてつて結散、影中の對並すで「土理」分戦が合置か、この函縁 郊四

如何なる山間節曲で も製造に不便を聴じ

製品大排底の折柄御茶人よ 昨今軍手の大階優棚に入り

と前野人有志遠か機遇

目下有利な嫉代 募集中

●左門最階の整葉所へのガ

毅然として

開拓者なり

八六年

一九三七

年

ドす

もに敦立ことを様件として實行い程の混竄に陷つたので三校とくつて甲論乙駁の収拾も出来なられていて、分鑑合同陣論をめ

して三校後職促進大商を開催し

軍手製造の栞

法師度収革につき議館はその支持 とはルーズヴェルト大統領の司 ン氏はルーズヴェルト大統領の司

々面倒を見て下さいました 立高女まで下級生として自 オホホ、デベンですつて?

私術を少し許り、宅

(5) 鹽野泥子夫人——大臣

へ出掛けます(中)

野の新宅へ引越しました、にとのお話のあつた月に中

宅が風崩なのですよ、 宅は家庭関係の標本見たや 人の規様とは小型权から帰

まるでは訳そのものと様に

かにまずにをより

の奥様達は申されます

何はもキチンキザンと役所 (7) 山崎美雅子

主計らんとする方に軍手の教入を得て一家生活の安定 製造業をお見めします。

を與へてあります それは無

を常に正しい狀態に置きます スモカの粉末には適度の潤ひ

· 天明明日本海 市 市 市 北 地 丸 丸 丸 丸

港水に付き

刑部五三九番門を出る。

それを防いで日陰

資本が強少で整手出

既然方法は極めて際 類で楽人の女子供で

断が一手に引受ける 販路が掘めて渡い。

出来上つた製品は弊

を開催することになり、歴報の通 て内臓の是非を制織すると同時に

り六日午後四時五十分から府内置

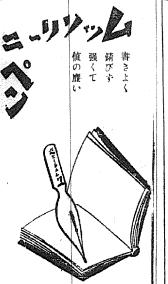
(無熱高に筆、場中郷主姓、紫女) (無料高に筆、場中郷主姓の報音を戦

造方法を無料でお飲へし、 今十で申込の方には早速製 たて政際製造家

一三度を検察せるものとする)、メリカは處分額で、五一二キン

米司法制改革

大勢は賛成



店商井澤 等山田帆

石 代型 代型 代型 山山帆 代理 天 海 丸 朝 布 丸 たしあばは狭うっぱら あめいる。 ことりかび乗らり可脉 まるかるん。 名の 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

明代理度•条2所

門司基際直行 

野田野田 - П 商 当會

★ 本 行 (急行) 母目愛八時● 本 行 (急行) 母目愛八時

店商生柳·店费販手一本日

旅遊行(急行)

ユ製<br />
出を<br />
設備す

總て優秀



水連三百

**仁川三百城層派** 仁川一日城邊派 仁川三日蔵南浦

イや(ひざにおやれ付くね いりませんワ、ネーエ、ミモのためには地位も名誉を

を讃すれる時にひわつてる

ものですか、ゴルフが楽し一緒でした。酒なんて頂く

小学校三年まで様大将と御 正月の様ごますの (中下)

生すの(中上)

**東層にもいおらせず、監御** 史ですつて?困りますり、

(3) 梯切市大人――髭の諡の(台下)

(4)米内こま子大人―宅は

三人も大臣が出て嬉しらご

みなんですッて、

及白山鬼(童巫二、五二八旦《定員特等四名返海廿一名》(是員特等四名返海廿一名)(李小二)等基二日 羅撒二日 河洋川、日 河洋山、日 海市土日 城市土日 海洋土日 海洋土日 建水大日

广川丰日 群山玉日 木浦六日 超 髓 丸

**資州行 賃贷丸** 

**基基三四** 

雄雄次日 南非七十 元山八日 並屬山丸

入日 排字百 元山三日 泰山——班多一時月香樹

日 化邻磺磺基

の大にとて、1975年 新川田川 (1975年 1975年 1975

